

「本校の読書活動の取組」



波野小学校

本校は「子どもたちがさまざまなジャンルの本に触れ、豊かな感性や想像力を育む」ことを目的として読書活動に取り組んでいます。

6月の図書館まつりでは、児童による大型絵本の読み聞かせ、チューリップの会のエプロンシアター、学校職員による「ないた赤鬼」の人形劇など子どもたちが楽しみながら本の世界に触れる活動を行いました。読書とおしてこれからも本と出会う楽しさを広げていきたいと考えています。

今月の新刊

【銀河アリーナ図書室】

【一般】

永遠の記憶

東野 圭吾 著

内海薫が刺された。犯人は70歳ほどの老人。飛び降り自殺を図るも失敗し、取り調べには黙秘を貫く。一方、湯川と草薙は、老人の“ある持ち物”を手掛かりに「忘れてはいけない謎」の扉を開き…。ガリレオ、最後の謎。



【児童】

猛暑のサバイバル

ポドアルチング 文

猛暑が続くある夏の日、ジオとケイは水族館へ。水族館近くの海辺の村も都会と同じで蒸し暑く、養殖場の魚や農作物、家畜までもが命を脅かされていた。そんな中、村人が熱中症で倒れ……。楽しく読めるサバイバル化学漫画。



その他の新刊

【一般】ハヤブサ消防団2 森へつづく道

池井戸 潤 著

夏帆

村上 春樹 著

【児童】にゃんこかぞく おふろのじかん

KORIRI 作

かしこいねこと100にんのおうさま

ヒロミツ さく・え

【文化センター図書室】

【一般】

レモンの島

今日もあの味と笑顔に会いに行く

国吉 純 著

広島県尾道市の瀬戸田エリアは、瀬戸内海に浮かぶ生口島と高根島からなる町で国産レモンの生産量は日本一。島とレモンに惚れ込み通い続ける著者が、瀬戸田レモンの魅力、旅するための基礎知識、レモン活用レシピ等を紹介。



【児童】

スマホをもたない君へ

清水 晴木 著

スマホに悩む子、スマホが欲しい子、スマホに依存する子、スマホを持たない子。4人の中学生の視点からそれぞれの当たり前を描き、「本当に大切なもの」と向き合う意味を問いかける物語。



【文化センター図書室からのお知らせ】

◎チューリップの会 秋のおはなし会◎

・期日 令和8年10月24日(土)

・時間 10:00～11:00

・場所 肝付町文化センター 1階和室

☆絵本や紙芝居、大型作品の読み聞かせを行います。
お気軽にお越しください。